



長崎大学 PHN 研究会

ニュースレターNo. 11 2020. Mar

ぴか☆ほし

学部教育での選択制保健師課程の 学生さんが卒業します

桜の季節になりました。例年より少し早い開花の様です。2019年度は学部選択制のカリキュラムで保健師教育を受けた学生が卒業する最後の年となりました。

卒業生は14名で、そのうち、保健師として就職する学生は1名です。他の13名の学生達は進学もしくは、看護師として就職します。今年は新型コロナウイルスの影響で卒業式・謝恩会が中止となり、卒業生たちの新しい門出を見送ることができませんでした。将来、地域でそして大学で会えることを願っています。4月から新しい職場で働く後輩たちをよろしくお祈りします。

～長崎大学では近い将来、修士課程での保健師教育をスタートする予定です。お楽しみに！～



新コーナーが始まります!!

PHN研究会が発足して9年、会員の数も増え、日本全国いろんな場所で活躍しているみなさんの近況をお伝えできればと思います。

名付けて・・・

「ぴかほし保健師からのレターリレー」

です。現場で頑張るぴかほし保健師さんに順番に、最近の出来事を話してもらいたいと思っています。

記念すべき第一走者は佐世保市役所子ども保健課に勤務し始めて2年目のぴかほし保健師、竹下明里（たけしたあかり）さんです。日々、乳幼児健診に、家庭訪問など様々な事業を通して妊娠期から産後・育児期の支援に取り組んでいます。

ぴかほし保健師からのレターリレー ～第1走者～

佐世保市役所子ども保健課 竹下明里さん

令和元年度は私が受け持つ地区で子育て世代と高齢者との交流イベントを行いました。このイベントは子育て世代のために高齢者が何かしたいという声を地域包括支援センターが繋げてくださったことがきっかけでした。この地区は転入が多く、知らぬ土地で不安を抱えながら育児される方が多い傾向にありました。そこで地域包括支援センターや地域の代表者などを交えて5回の協議を行い「どんな交流にするか」「実施する上で子どもと高齢者へ配慮すべき点」を検討し双方へ負担がないよう配慮しました。

イベント当日は地区公民館に高齢者が15名、乳児4名、幼児9名と母親12名が集まり、レクレーションとカレー作りを行いました。高齢者は小さい子供とふれあい良い刺激となったという意見、子育て世代は民生委員や近くに住む高齢者と関わるきっかけになったという声が聞かれました。

今回のイベントを行ってみて、育児不安や普段はなかなか輪に入っていけないお母さんもカレー作りでは人一倍手伝う姿を見せてくれました。コミュニケーションが苦手と話されるお母さんが高齢者と笑顔で話す姿など、違う一面を見ることができました。このイベントをするために時間はかかりましたが、参加者も私のことを「地区担当の保健師さん」と覚えてくださり、会った際に挨拶をしてくださることもすこしですが増えました。まだまだ一部の方の参加でしたが地区担当の保健師として普段から地域へ足を運び顔の見える関係性を作り、困ったときに頼ってもらえるようになりたいと思います。



「長崎県総合公衆衛生研究会」自由集会 ～拡大版 PHN 研究会として～

毎年3月に開催されている長崎県総合公衆衛生研究会での自由集会ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。ぴかほしメンバーからも何人かの参加申し込み（しかも遠方から！）があって、久しぶりにみなさんに会えると思っていたのに本当に残念でした。

この研究会はみなさんが地域保健活動の中で得たデータをまとめて報告する機会として絶好の場です。報告はしたいけれど、データを整理・分析する方法に自信がない方は、ぜひ次回の自由集会【テーマ：地域保健活動で「保健統計学」をつかう意義とその方法論】に参加して下さい。本田純久先生の講義を予定しています。

来年の春こそ、みなさんにお会いできるのを楽しみにしています！

第19回 PHN 研究会 在校生 & 卒業生保健師の交流会

2019 年度も恒例の在校生 & 卒業生交流会を7月に行ない、卒業生7名、在校生10名（4年次生：1名、3年次生：6名、2年次生：3名）が参加しました。在校生からの率直な質問に卒業生が丁寧に答えてくれるので在校生たちにとっても好評です。今年度も行いたいと思っていますので、夏の暑い時期ですが、ご参加いただければ大変ありがたいです。



PHN 研究会とは：

長崎大学医学部保健学科を卒業生した保健師を支援し、ともに成長することを目的とした研究会です。PHNとはPublic Health Nurseの略語ですが、「ピカピカ・保健師・なんでも話そう」との意味を込めています。



★事務局よりお願い★

メーリングリスト参加のおねがい

長崎大学 PHN 研究会では、情報交換のためのメーリングリストを作成しています。

PCからのメールが受信できるアドレスを事務局（キット）までご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしています！

メーリングリスト：

nagasaki-phn@ml.allserver.jp

仲間の情報をお待ちしています。

長崎大学を卒業し保健師として働く卒業生について、正確な人数を把握することは難しい状況です。臨床経験を積んで保健師に転職する卒業生も多いからです。

保健師になったら、または同級生が保健師として働きだしたら、ぜひ「ぴかほし」事務局までご連絡ください！

最後に現場で頑張るぴかほし保健師さん達に中尾先生からメッセージです！

～公衆衛生活動のがんばり時～

新型コロナウイルスの感染防止対策の第一線でがんばっているぴかほし保健師の皆さん、今ががんばり時です。保健所で働く保健師だけではなく、市町でも高齢者や母子の事業にも影響があると思います。感染症は結核対策だと思っていたら、新型インフルエンザや新型コロナウイルスとパンデミックが続きました（人生で2回もパンデミックに遭うとは思っていませんでした）。今、日本の保健師の住民を守る活動が見直されています。

がんばれ！

（中尾理恵子）

長崎大学 PHN 研究会 事務局

住所 〒852-8520 長崎県長崎市坂本1-7-1 長崎大学医学部保健学科（キット彩乃）

TEL&FAX：(095) 819-7952

メール アドレス：ayanokit@nagasaki-u.ac.jp

PHN 研究会ホームページ

<http://www2.am.nagasaki-u.ac.jp/kouiki-kango/nagasaki-phn/index.html>